

第8回みえ県民意識調査

《集計結果 報告書》

令和元年 6 月

三重県戦略企画部

目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
3. 調査の内容	1
4. 回収結果	1
5. 報告書の見方	2
6. 回答者の属性	3
II 集計結果	5
1. 幸福感	5
2. 地域や社会の状況についての実感	13
3. 県民指標に関すること	47
4. 地域活動への参加状況に関すること	65
5. ご家族に関すること	85
6. 人とのつながりに関すること	97
III その他	101

I 調査の概要

1. 調査の目的

県では、「みえ県民カビジョン」において「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を基本理念として掲げており、県民の皆さんの「幸福実感」を把握し、県政運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を毎年実施しています。第8回調査の概要は以下のとおりです。

2. 調査の概要

- (1) 調査地域 三重県全域
- (2) 調査対象 県内居住の18歳以上の者
- (3) 標本数 10,000人
- (4) 抽出方法 各市町の選挙人名簿を使用した等間隔無作為抽出法によります。標本数は各市町の選挙人名簿登録者数の比率によって割り当てました。
- (5) 調査方法 郵送による発送・回収
- (6) 調査期間 平成31年1月～平成31年2月
- (7) 調査主体 三重県戦略企画部企画課
- (8) 調査委託機関 長岡設計株式会社（調査対象者の抽出及び調査票等発送）
株式会社東京商工リサーチ津支店（調査票のデータ入力及び集計業務）

3. 調査の内容

下記の6つの調査項目により構成しています。

- (1) 幸福感
- (2) 地域や社会の状況についての実感
- (3) 県民指標に関すること
- (4) 地域活動への参加状況に関すること
- (5) ご家族に関すること
- (6) 人とのつながりに関すること
- (7) 自由意見 (質問総数 48問)

4. 回収結果

- (1) 標本数 10,000人
- (2) 実回収総数 5,065人 (回収率 50.7%)
- (3) 有効回答数 5,044人 (有効回答率 50.4%)
- (4) 無効回答数 21人

図表 1-4-1 有効回答率の推移

	調査時期	有効回答率		調査時期	有効回答率
第8回(今回)	平成31年1～2月	50.4%	第4回	平成27年1～2月	54.4%
第7回(前回)	平成30年1～2月	52.7%	第3回	平成26年1～2月	54.6%
第6回	平成29年1～2月	53.2%	第2回	平成25年1～2月	54.3%
第5回	平成27年11～12月	52.4%	第1回	平成24年1～2月	57.1%

調査地域区分と地域別標本数、ならびに有効回答数は次表のとおりです。

図表 1-4-2 調査地域区分と地域別標本数

居住地域	市町	標本数	有効回答数	有効回答率 (%)	構成比 (%)
北勢地域	四日市市、桑名市、鈴鹿市、 亀山市、いなべ市、木曾岬町、 東員町、菰野町、朝日町、 川越町	4,575	2,381	52.0	47.2
伊賀地域	名張市、伊賀市	940	422	44.9	8.4
中南勢地域	津市、松阪市、多気町、明和町、 大台町	2,697	1,346	49.9	26.7
伊勢志摩地域	伊勢市、鳥羽市、志摩市、 玉城町、度会町、大紀町、 南伊勢町	1,378	648	47.0	12.8
東紀州地域	尾鷲市、熊野市、紀北町、 御浜町、紀宝町	410	173	42.2	3.4
不明	—	—	74	—	1.5
合計		10,000	5,044	50.4	100.0

5. 報告書の見方

- (1) 報告書中の「n」は、その設問におけるサンプル数（＝有効回答数）を表しています。
- (2) 割合は全て百分率で表し、小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問の割合は、サンプル数 (n) に占める各回答数の割合となっており、各回答の割合の合計は通常 100%を超えます。
- (4) 図表の見出しや回答の選択肢の表現は、紙幅の都合上、趣旨が変わらない程度に簡略化して記載している場合があります。
- (5) 紙幅の都合上、図表に回答割合の低い数値を表示していない場合があります。
- (6) 属性項目間の比較で大きな差が見られないものや前回調査から大きな変化が見られないものについては、記述を省略しています。
- (7) サンプル数 (n) が 50 未満の属性項目、世帯構成の「その他」及び世帯の年間収入の「わからない」の 3つの属性項目については、原則として記述を省略しています。

6. 回答者の属性

- (1) 集計する際の基本的な属性は、地域、性別、年齢、主な職業、配偶関係、世帯類型、世帯収入の7つとしています。
- (2) 回答者属性の構成比について、前回調査との差における主な特徴は次のとおりです。
- ・地域別では、「中南勢」、「伊勢志摩」の割合が前回調査より高く、「伊賀」、「東紀州」が低くなっています。
 - ・性別では、「男性」の割合が前回調査より高く、「女性」が低くなっています。
 - ・年齢別では、「70歳以上」の割合が前回調査より高く、それ以外の年齢が低くなっています。
 - ・主な職業別では、「自営業・自由業」、「無職」の割合が前回調査より高く、「農林水産業」、「正規職員」、「パート・バイト・派遣」、「その他の職業」、「学生」、「専業主婦・主夫」が低くなっています。
 - ・配偶関係別では、「離別・死別」の割合が前回調査より高く、「未婚」、「有配偶」が低くなっています。
 - ・世帯類型別では、「単独世帯」、「一世代世帯」の割合が前回調査より高く、「二世代世帯」、「三世代世帯」、「その他世帯」が低くなっています。
 - ・世帯収入別では、「400万円未満」、「1,000万円以上」の割合が前回調査より高く、「500万円以上1,000万円未満」が前回調査より低くなっています。

図表 1-6-1 回答者の属性

属性	属性項目	件数	構成比(%)		(前回差)
			今回	前回	
地域	北勢	2,381	47.2	47.2	(0.0)
	伊賀	422	8.4	9.2	(-0.8)
	中南勢	1,346	26.7	26.4	(0.3)
	伊勢志摩	648	12.8	12.4	(0.4)
	東紀州	173	3.4	3.9	(-0.5)
	不明	74	1.5	0.9	(0.6)
性別	男性	2,774	55.0	48.9	(6.1)
	女性	2,197	43.6	49.0	(-5.4)
	不明	73	1.4	2.2	(-0.8)
年齢	18歳から20歳代	108	2.1	3.7	(-1.6)
	30歳代	353	7.0	9.7	(-2.7)
	40歳代	652	12.9	18.1	(-5.2)
	50歳代	922	18.3	22.5	(-4.2)
	60歳代	1,274	25.3	25.6	(-0.3)
	70歳以上	1,653	32.8	17.9	(14.9)
	不明	82	1.6	2.5	(-0.9)
主な職業	農林水産業	126	2.5	2.6	(-0.1)
	自営業・自由業	639	12.7	9.7	(3.0)
	正規職員	1,226	24.3	28.6	(-4.3)
	パート・バイト・派遣	757	15.0	19.8	(-4.8)
	その他の職業	226	4.5	5.9	(-1.4)
	学生	21	0.4	1.3	(-0.9)
	専業主婦・主夫	534	10.6	11.8	(-1.2)
	無職	1,428	28.3	17.4	(10.9)
	不明	87	1.7	2.8	(-1.1)
配偶関係	未婚	451	8.9	10.8	(-1.9)
	有配偶	3,638	72.1	78.4	(-6.3)
	離別・死別	789	15.6	8.6	(7.0)
	不明	166	3.3	2.2	(1.1)
世帯類型	単独世帯	665	13.2	5.6	(7.6)
	一世代世帯	1,740	34.5	29.4	(5.1)
	二世代世帯	2,016	40.0	49.1	(-9.1)
	三世代世帯	454	9.0	11.4	(-2.4)
	その他世帯	87	1.7	2.1	(-0.4)
	不明	82	1.6	2.4	(-0.8)
世帯収入	～100万円未満	239	4.7	3.6	(1.1)
	～200万円未満	580	11.5	8.7	(2.8)
	～300万円未満	817	16.2	14.9	(1.3)
	～400万円未満	686	13.6	13.0	(0.6)
	～500万円未満	514	10.2	10.2	(0.0)
	～600万円未満	435	8.6	10.5	(-1.9)
	～800万円未満	561	11.1	14.5	(-3.4)
	～1,000万円未満	396	7.9	9.2	(-1.3)
	1,000万円以上	421	8.3	7.9	(0.4)
	わからない	242	4.8	5.4	(-0.6)
不明	153	3.0	2.1	(0.9)	
有効回答数		5,044	100.0	100.0	

